

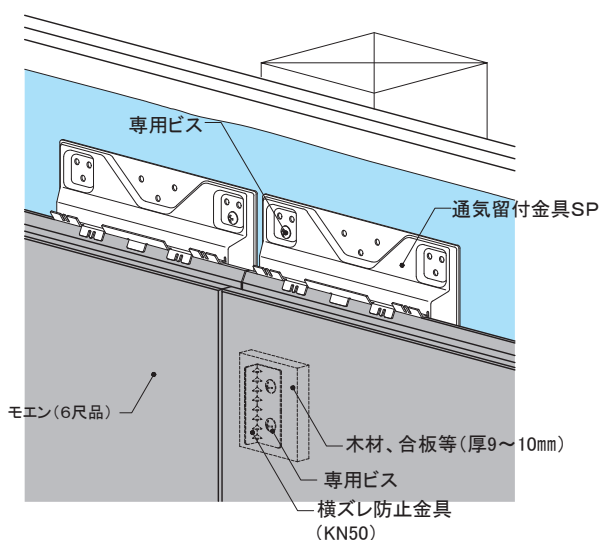
1-23 各部の基本納まり図

16) その他

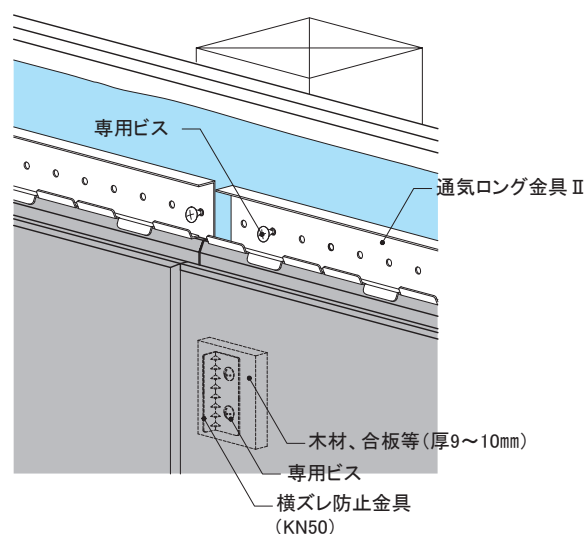
⑥高さ16mを超える場合の施工方法

- 通気金具SPの場合は、左右接合部は横ズレ防止金具を使用して図のように納めます。
- 6尺品をロング金具で施工する場合は、6尺品用の通気ロング金具Ⅱ(JEL870S)を使用します。
- 通気ロング金具Ⅱの場合は、左右接合部は横ズレ防止金具を使用して図のように納めます。
- 出隅部は出隅部用金具ではなく、一般部用通気留付金具または出隅の寸法にあわせて切断した通気ロング金具Ⅱを使用します。内寸70・75mmの同質出隅は、出隅の寸法にあわせて切断した通気ロング金具Ⅱを使用します。

■通気留付金具SPの施工



■通気ロング金具Ⅱの施工



⑦大面積部への施工(四方合いじゃくり品)

- 水平方向に連続する壁面が長い建築物に四方合いじゃくり品を施工する場合は緩衝目地処理として、15m以内毎にシーリング目地を設け、横ずれ防止のためハットジョイナーを455mm以下の間隔で釘またはビスで留め付けてください。

